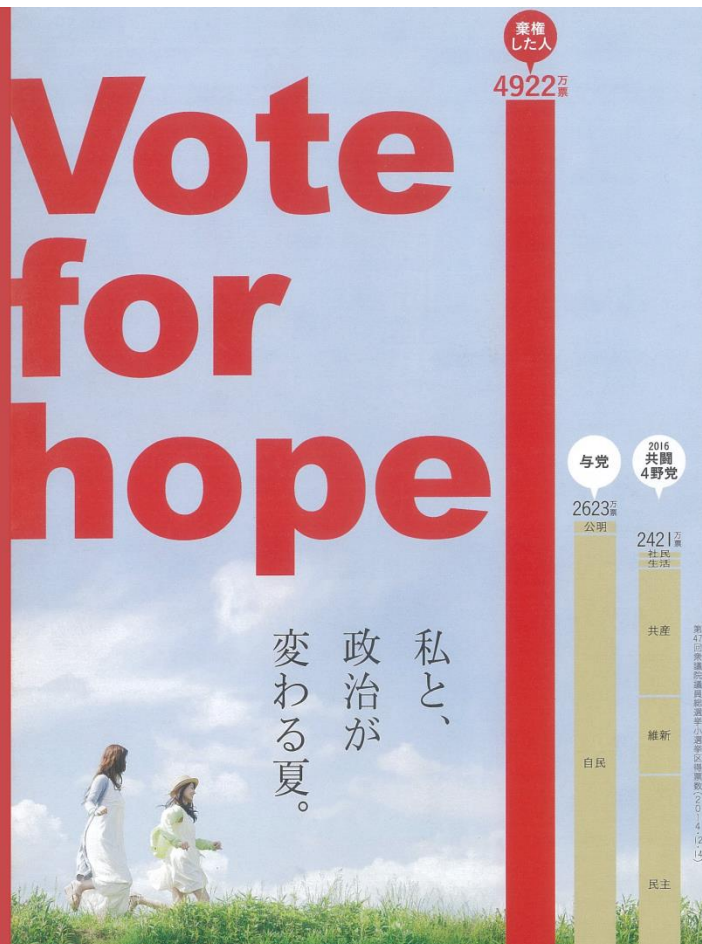


2016年6月22日発行 NO.13

# 介護ウェーブ2016 推進ニュース

「社会保障の解体は許さない！  
憲法まもりいかす社会をつくろう！！」

## いよいよ参議院選挙 選挙に行こう



## 政治はきっと変えられる

6月22日公示、7月10日投票の参議院議員選挙が始まりました。意思表示する絶好のチャンスです。

私たちは日常の介護・福祉現場や地域の中で、格差と貧困に苦しみ、医療や介護を受けられない人々がたくさんいることを知っています。昨年の介護保険の見直し後、予防給付の見直しや一部利用料の2割への引き上げなど、介護サービスの新たな削減や負担増は、利用者に様々な困難をもたらしています。また厳しい人手不足が続く介護の現場には、抜本的な処遇改善が必要です。

政府は「介護離職ゼロ」政策を打ち出し、月額1万円の給与引き上げをプランに盛り込みました。しかし財源には破綻しているアベノミクスの「果実」を活用するとしており、消費税10%増税の延期を口実に、低所得者に対する保険料軽減の完全実施も先送りにしようとしています。その実現は不透明です。低所得者に負担の重い不公平税制である消費税によらない社会保障の充実と拡充が今こそ必要です。

ひとりひとりが主権者として投票に行き、政治を変え、一緒に希望ある時代を切り開いていきましょう。多くの人々が選挙に行けば、政治は必ず変わります。業務で厳しいというあなたには期日前投票をおすすめします。

## 7/10 が 業務の方は 期日前投票へ。

選挙期日に仕事や用務などがある方は「期日前投票」ができます。投票日の前日まで各市町村に設置される「期日前投票所」でおこないます。投票時間は投票日と同じく午前8時30分から午後8時まで。投票日前に世帯ごとに送られてくる投票所入場整理券を確認してください。万が一紛失した場合も、投票所で再発行することができます。

守りたい、  
いのちとくらし。

各地で投票の  
呼びかけぞくぞく。

全日本民医連会長と全国の県連会長連名で、「参議院選挙で戦争法を廃止し、平和と人権、命が大切にされる希望ある時代を切り開きましょう。」と参議院選挙の公示にあたっての訴えを6月22日付で発信しています。民医連では平和憲法を守り、日本を海外で戦争する国にする戦争法の廃止と、権利としての社会保障の実現を目指し運動を進めてきました。選挙区では1人区のすべてにおいて、野党統一候補が実現しています。

全日本民医連介護・福祉部では参議院選を、介護をよくするための意思表示をする機会として、「学習しよう」「発信しよう」「選挙に行こう」と呼びかけています。2017年通常国会で介護保険改悪法案を作らせない、提出させないために、学習を進め、現場からの現状を訴えていきましょう。

## 長野発。

介護ウェブ推進委員会の選挙に行こうポスター



## 神奈川発。

あなたの一票を呼びかける推進ニュース



介護保険改悪撤回  
を求めて。学習資料  
ができました。

選挙後に安倍政権は2017年通常国会で介護保険制度の改悪をねらっています。どのような制度改悪を描いているのか学習を進めることが大切です。「部内資料」として職員・共同組織内での学習資料、制度改悪の説明資料としてご活用ください。街頭宣伝等での使用はお避けください。

【お願い】各地の介護ウェブの取り組みをニュース又はホームページへ掲載します。写真と記事（400字程度）を事務局までお寄せください。

お問い合わせは、「介護ウェブ推進本部」まで

事務局：東、吉澤

TEL：03-5842-6451 / FAX：03-5842-6460

E-mail：[min-kaigo@min-iren.gr.jp](mailto:min-kaigo@min-iren.gr.jp)